

令和2年5月3日執行

宇陀市議会議員選挙公報

宇陀市選挙管理委員会

改革 市民のための クリアな政治・行政に!!

子育て支援・教育改善 観光業の促進 農林業の活性化 環境問題

私たちは市民生活を最優先に考えます

私たちは子育て支援、教育への投資を進めます

私たちは高齢者への通院、買い物支援を進めます

私たちは今ある公共施設を大切に活用します

私たちは宇陀市の自然を活かした農林業を守ります

市民目線の会

プロフィール

昭和44年3月11日生 / 伊那佐小、榛原中、大宇陀高
日本ハム株式会社勤務 / 有限会社正徳丸漁師 / 奥水
産設立 / 株式会社オクト設立 / 自営農業 / 平成30年
宇陀市議会議員選挙初当選



奥たかし

みんなの声を市政に

現在新型コロナウイルスによる国難の時、いままぜ選挙なのでしょうが、不信任の動議が可決され、市長は市議会を解散しました。宇陀市も学校の休校・イベントの中止・商店の売上激減など、経済活動にも大きな影響を与えています。議員は市民の声を聞いていたのでしょうか？

①少子化による学校再編と少子化対策

2018年の出生数は宇陀市全体で106人です。2024年に新1年生になりますが、今から学校再編と少子化対策をしなければなりません。

②高齢者の買物難民対策

病気や高齢の為に車が乗れなくなり、買物難民者が増えています。市も宇陀市市営有償バス事業も行ってありますが、一便あたり約0.7人から2.2人の乗車です。もっと利用者に向けた対策をしなければなりません。

③若者の定住促進対策

宇陀市には沢山の空き家があります。これを利用して、若い20歳～40歳の人達に住んで頂き、年齢に応じた補助をおこないます。

④観光と産業対策

宇陀市には沢山の特産品や春夏秋冬を楽しめる観光があります。

○宇陀子ちゃんやSNSによるPRの告知対策

○今ある施設のリニューアル

大宇陀道の駅・室生道の駅(20年以上経過)

○室生寺周辺・大宇陀松山周辺の対策

○宇陀の玄関口榛原駅周辺の対策

○菟田野毛皮革産業の振興対策

プロフィール

昭和25年 旧榛原町に生まれる
榛原町立榛原小学校卒
榛原中学校卒
奈良県立桜井商業高等学校卒
(有)ニッポンキ動務
(有)ニッポンレーシング
代表取締役社長



寺脇 けいじ

ふるさと宇陀を 取り戻す!!

前期(2期目)の議員活動の目標として『市民の命は宇陀市で守る!!』という強い信念をもち行動させていただき大きな成果を上げることができました。

1. 市立病院の医師不足解消。
→ 県下初の自治体による寄付講座開設等により医師増員が実現!
2. ドクターヘリの離着陸場の整備。
→ 市内で新たに9か所の離着陸場の整備が実現!

次の大きな目標は

1. 山間地域の診療体制の充実。
(診療車の整備、処方薬の受け取り方法の改善等)
2. 市内業者の経営・継続に対する行政との連携と支援。
3. 未曾有の災害を想定した避難所の整備や被災された市民への支援策等を中心に安心・安全な環境整備にしっかりと取り組んでまいります。

ゆうきは提言だけでなく
実現に向けてしっかりと
行動します!



山本 ゆうき

今、ここの宇陀を守る。

守るべきものを間違えない。新型コロナウイルスによる被害を食い止め、市民の暮らしを守るために、今すべきことをする。

市政を止めている場合ではない。

国会の対応が後手に回る中、まさに、地方自治の力が試されています。新たな政策を議論する議会、予算を承認する議会を1日も早く正常な状態に戻し、独自の施策を繰り出して市民の命を守っていきます。政治空白による犠牲を出すことを市民は望んでいないはずだ。

市内の事業者さんを救う

災禍が去ったあと、まちを元気にすることができるのは、人であり、企業です。財政調整基金(市の貯金)と過疎債(過疎対策事業債)を活用し、そのための財源を確保します。そうすることで今後の宇陀の再生を支えていく事業者の方々へ長い支援を行うことが可能になります。

コロナショック後の社会で輝く宇陀

この大きな変化を受けて、都市へアクセスのしやすい田舎である宇陀市はしっかりと将来をデザインしていく必要があります。「リモートワーク」に耐えうる環境整備。そして宇陀の将来を担う子供たちのために教育投資を積極的に行います。

《プロフィール》

公的機関、民間企業、都議秘書を経て、2010年3月執行の市議会議員選挙にて最高得票で当選。市議会議員を2期務める。市長選挙落選後は大学院(大阪市立大学大学院創造都市研究科)に戻り、地方自治について研究を深めるとともに枚方市長の秘書を務め都市での政治の在り方について見識を広めてきた。



勝井 太郎

無所属
41歳

もう、黙っちゃられない! 市民の要望が届く議会へ

田中たけしプロフィール

- 1963年(昭和38年)5月6日 室生村無山に生まれる
- 1986年(昭和61年)3月 天理大学卒業
- 1987年(昭和62年)4月 県立広陵高等学校着任
- 2018年(平成30年)3月 県立二階堂高等学校を退職
- 2018年(平成30年)4月 株式会社Majestic Plan 設立

■愛するホッケーについて

1976年(昭和51年)室生中学で山本竹男先生と出会いホッケーを始める。天理高・大学ホッケー部で活躍し選手・指導者として数々の全国大会で優勝を果たす。
2012年.....公益社団法人日本ホッケー協会 正会員
2018年.....奈良県ホッケー協会 副理事長 就任

1 市議会改革

2 子育て支援・教育への取り組み

3 公共交通の充実

4 空家対策

5 笠間川周辺の防災対策

田中たけし事務所
〒632-0207 奈良県宇陀市室生無山105-91
TEL.0743-82-0844



田中たけし

57才

市民の願い届く議会へ、くらしと福祉を守って全力

みなさんと力をあわせて

力をつくしました

- 小中学校の教室へのエアコン設置
- 超党派で手話言語条例の成立
- 松山会館の改修
- 椿寿荘存続

実現するまでがんばります

- コミュニティバス、デマンドタクシーの拡充
- 子どもの医療費は中学卒業まで窓口払いなしに
- 給食費の無償化
- 国保税・介護保健料の引き下げ
- 手話通訳者の常勤配置
- 鳥獣被害の対策強化
- 戦争する国づくり許さず、平和憲法を守ります

宿泊施設誘致・公園整備事業の見直しに端を発した今回の市議選。前市長と業者の「議事録」で、事業費の増大などがあきらかになり、八木かつひこは誘致中止に賛成しました。コロナ感染が拡大するも誘致をすべきでないとは不信に反対しました。住民投票で誘致反対の審判が下ったにもかかわらず、事業推進派議員と市長の対立は続き、コミュニティバス路線新設などを含む議案が否決され、市民の願いが置き去りにされています。市民の願いを最優先にする本来の議会を取り戻すために、全力をつくします。ご支持を、心から願っています。



1952年大宇陀生まれ、67歳。大宇陀高校、佛教大学社会福祉学科卒。向日市役所福祉事務所、特別養護老人ホームなどに勤務。手話通訳士、介護支援専門員。市議2期。

市民が主人公でぶれずに市政を前にすすめます



八木 かつひこ

日本共産党

令和2年5月3日執行

宇陀市議会議員選挙公報

宇陀市選挙管理委員会

医療崩壊を防ぎます！

現在、宇陀市のコロナ対策本部に医療従事者や専門家は一人も入っておりません。医療従事者や専門家の声を反映し、医療崩壊を防ぎ、市民の命を守る体制の早急な構築を提言します。

水道料金減額を！

コロナ緊急対策として大和高田市が水道料金減額の独自策を打ち出されています。水道の料金が県内で最も高い宇陀市でこそ実施すべきと提言します。

延長保育の無償化

早朝保育や延長保育にかかる保育料を無償化を目指します。あわせて保育時間の改正も提言します。

井戸家まさおプロフィール / 中京大学法学部法律学科卒業
少林寺拳法世界連合評議員 / (一財) 少林寺拳法連盟理事
(公財) 日本武道館武道協議会理事 / しらゆり保育園講師
宇陀市議会議員 宇陀市議会福祉文教委員会副委員長を歴任



いどいえ
井戸家
まさお



人生は重き荷を負うて遠き道を行くがごとし。
この言葉は徳川家康の遺訓であり、私が大切にしている座右の銘です。
現在の宇陀市は人口減少、少子高齢化の中で自治体の力が衰え、消滅可能性都市と言われています。宇陀市再生の道は長く険しいと思いますが、家康の言葉のように忍耐強く一步一步着実に改革を進める必要があります。そのためには市議会議員自らが改革を行い、古い体質を変えるべきです。

議員定数削減を！

人口規模が同じ五條市が宇陀市より2人少ない12人の議員定数です。議員を2人減らすことで年間約1000万円の削減となります。宇陀市の財政改革にメスを入れるためにも、議員から身を切る改革を進めるべきです。

教育改革を！

人口を増加させるためには魅力ある教育を提供することが必要です。私は、宇陀市立宇陀中学校をつくることを強く提案します。具体的には、進学・スポーツ・一般特色の3つのコースをつくり、タブレットを導入した授業を行い、現在のコロナウイルスによる休校時でもオンライン授業をできるようにします。更に全国レベルのパレーボールやソフトテニス等のスポーツに磨きをかけ、近隣はもとより全国から入学を希望頂ける学校にして人口増加を目指します。

医療充実を！

宇陀市立病院を核として医療の充実を目指します。またこれから医師を目指す子どもたちに宇陀市として助成し、将来宇陀市で医師として働いていただける仕組みを構築すべきと考えます。



つじあい
辻合ゆうじ

未来への責任

～人づくり・街づくり・・・地域づくりへ～

未来に希望の持てる街づくり！

- ☆企業・学校等の誘致の実現に向けて！
- ★早く正確な情報提供の促進に向けて！
- ☆歴史文化を活用した街づくりに向けて！
- ★福祉の向上と充実に向けて！

宇陀市民のために全身全霊をかけて職責を全うします

『人と大地が輝く』宇陀市をめざして！



西岡ひろやす

安心の生活へ 市民とつくる宇陀市政



市民相談件数 1600件!!

初当選以来、「議員は何を言ったか、ではなく、何をやったのか」と結果をもってお応えする事に徹して活動して参りました。今後とも、市民の安心・安全の生活環境整備に向け、全力で現場を回り取り組んで参ります。

チャレンジビジョン

新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組んでいきます

- 健康で健やかな生活の出来る福祉環境の更なる充実を推進します。
- 子育てしやすい環境づくりを推進します。
- 災害に強いまちづくりを推進します。
- 観光資源を生かしたまちづくりを推進します。
- 地域の活力を支える産業の後押しを推進します。
- 市民の付託に応える議会改革の更なる推進をします。

井谷けんじ 検索

どこまでも現場第一
現場にこそ政治の課題あり

プロフィール

【生年月日】 昭和41年1月8日(54歳)
【家族】 妻・長男
【学歴】 創価大学卒業
【趣味】 野球・バスケットボール
【座右の銘】 桜梅桃李
【尊敬する人】 上杉 鷹山



いたに
井谷けんじ
公明党公認

市民の子育て支援の拡充を！

子育て支援の拡充

医療負担の軽減 健康寿命を延ばす

私たちは市民生活を最優先に考えます

私たちは子育て支援、教育への投資を進めます

私たちは高齢者への通院、買い物支援を進めます

私たちは今ある公共施設を大切に活用します

私たちは宇陀市の自然を活かした農林業を守ります

市民目線の会

プロフィール

1986年3月大阪府門真市生まれ/2004年3月京都府立南八幡高等学校卒業/2010年9月転勤のため宇陀市に引っ越し/2011年5月特別養護老人ホーム 倭楽園入社/2018年5月有限会社山口農園入社



宮田みき

大阪から室生に嫁いで26年。子どもが生まれ、にぎやかな4世代同居生活。地域の人が集う郵便局で働き、地域に根ざした暮らしをしてきました。大好きな宇陀だからもっと良くできるはず！ちょうど良い田舎が魅力の宇陀。とことん宇陀と向きあって、きちんとみなさんと向きあって、松浦りくこは活動します。

松浦りくこ(55歳)プロフィール

昭和59 大阪府東大阪市に生まれる
昭和58 大阪府立立新高等学校商業科卒業
平成5 保険会社入社後に結婚、旧室生村長となる
平成19 室生郵便局勤務
平成25 室生中学校PTA会長
平成26 宇陀市議会議員5位で初当選(宇陀市初の女性議員となる)
平成28 奈良文化高校教育会副会長
平成30 奈良文化高校後援会会長
宇陀市議会議員2期目当選

地域活動

- 宇陀市観光ボランティアガイド(室生支部)
- 宇陀市子育て支援センター子育てボランティア
- 室生地域づくり実行委員会広報部長
- 室生地区遺族会女性部長
- 室生地区遺族会東室地区副会長
- 多田地区まちづくり協議会代議員

家族 夫・子供(長男・長女)・両親

趣味 読書・ゴルフ

好きな言葉 前向きに！

「松浦りくこ」で検索



今回の選挙は、それぞれが「きちんと向きあう」ことができる新たな体制づくりのための選挙です。宇陀市政が停滞しないようにそれぞれがそれぞれの立場にたって、「しっかりと話し合う」「国や県、近隣市町村と連携を取る」未来ある宇陀を取り戻すために、皆さん投票にいきましょう。



まつうら
松浦りくこ

令和2年5月3日執行

宇陀市議会議員選挙公報

宇陀市選挙管理委員会

うだ疾風の会

私たちの市政提言

- ◆緊急時、全市民への給付を
- ◆保健所と連携した公衆衛生
- ◆市立病院の診療力アップを
- ◆学校給食の無償化の検討
- ◆遊休農地の活用をただちに
- ◆防災、減災へ市民の目線で
- ◆多様性を認め、差別に反対
- ◆観光より暮らしが大事
- ◆平和こそ生活安定の大前提

経歴

- 1957年(昭32)、宇陀市榎原生まれ。地元の小中学校、県立高校を卒業、1976年、神戸大学農学部へ入学。
- 1982年、大学を中退し奈良県職員労働組合の書記として労働運動にかかわる。
- 1995年、憲法を生かす奈良県民の会の設立に参画し、現在事務局長として活動。
- 現在、さよなら原発なら県ネット代表委員、市民連合奈良・事務局員、さわやかユニオン執委。スマホなしのガラケー派。家族は妻、父の高齢者3人。

広がる地方の劣化、いま真剣に考えなければ

このたび選挙に出させてもらうにあたり、今さらながら愕然(がくぜん)としたことがあります。31歳になる息子から「お父さん、ボクと同級生はみんな宇陀市に住んでいないわ」と言われたことです。その長男も地元を離れています。本当にこの宇陀市は若者が定着しない街になってしまいました。「今だけ、カネだけ、自分だけ」という風潮が広がる社会にあって、地方都市が急激に「劣化」しています。いまごろ何を言うんやと、お叱りを受けるかもしれませんが、本当に改めて気づかされました。そして、地方の劣化は「市長が悪い」とか、個人の次元ではなくもっと深刻な背景があります。豊かな自然と、優しい人情、ゆっくりと過ぎていく時間、この宇陀市をはじめ地方都市の「価値」をもう一度見なおして、生き延びるために何をするのか、みんなで真剣に考えていかなければなりません。その答えを出すのは市民から付託された議会と行政の役割です。議会に疾風を吹かせましょう!!



うえばやし
宇陀市議会議員候補
無所属
植林しげあき

宇陀市再生みんなで宇陀市を元気にしよう

聞かせてくださいあなたの声を

●私の約束●

- ・農林商工の活性化を目指します。
- ・「故郷はいいなあ」と思えるまちづくりを目指します。
- ・安心して暮らせる「まち」を目指します。

{ 経歴 }

昭和30年1月1日生まれ(65才)

奈良県立高田高等学校 S48 卒業

東京農業大学林学科 S53 卒業

元 宇陀市農林商工部長

前 宇陀市議会議員(2期6年)

現 宮下木材従事



無所属

宮下公一

65才

【特産販売でファン急増】

宇陀観光の玄関口である近鉄榎原駅前に宇陀名品の数々を販売できる対策を行い、同時に歴史深い宇陀市の数ある名所を丁寧に紹介し、再来される宇陀市ファンを増し、観光人口の増加に努め、賑わいある宇陀市を目指します。

【タウンミーティング開催】

高見市長以来、宇陀市政の混乱原因を究明し、情報による職権乱用、市政の私物化を防ぐため、また議員と市民の信頼関係の回復に努める。そのため自己の議員報酬の10%分をタウンミーティングの経費に充てる。

【中村文子プロフィール】

昭和31年 宇陀市室生 生まれ
昭和52年 大阪女子学園短大 卒業
食物学科
昭和52年 株式会社めぐみ堂 入社
昭和54年 奈良県立ろう学校 講師・療母
平成17年 自然食品店 ナチュラル開店
平成30年 「奥穂の発展を願う市民の会」設立
平成31年 同会改名「宇陀発展の会」
現在に至る
趣味：園芸、読書
血液型：A型

【健康相談システム】

高齢化に伴い、訪問診療やインターネット診療を充実し、宇陀市独自の医療機関による有料の健康相談室を作り、病気を未然に防ぐ努力と、文字通り「ウェルネスシティ宇陀」として、市民の健康の増進を図ります。

【生活を支える市政】

新型コロナウイルス感染防止を徹底し、その影響による生活窮乏を防ぎ、給付金交付を速やかに実現する。企業誘致を推進し雇用促進を図り、主婦のためのパート採用可能な事業所づくりと利便性高い町づくりを創出する。

【休耕地の最適利用】

農業従事者減少を防ぐため、ふるさと納税などから援農(人的支援)の助成金制度を作り、耕作放棄地に気候風土に合った簡素化できる農業を探索する。地の利が良い宇陀市に大学農学部を誘致する努力を引き続き行う。

【偏りのない教育推進】

子どもたちの健やかな成長を願って、単に学力に偏るだけではない、社会人になってから創意工夫ができ、協調性がある全人格的なトータル教育を提案し、その一環として学童保育のさらなる充実を図る。

【結婚・出産祝い金制度】

止まらない少子化に歯止めをかけるため、結婚人口を増やし、婚姻届提出時や出生届提出時に祝い金制度を作る。また、離別や孤立を防ぐため、それらに至る「悩みごと相談スタッフ」を養成し、家庭の安定をサポートする。

【高齢者支援と生きがいづくり】

交通弱者を支援し、デマンドタクシー活用法と補助金制度を確立し、激動の時代を生き抜かれた高齢者の希少な経験を若者に語り伝える場づくりを通じ、人生の集大成に生きがいを感じるイベントを企画する。

高見市政をチェンジ
今、大切なことは、やり直すこと
「共にわかち共に生きる」



ふみこ
中村文子

将来の前進に向けて取り組む4つの柱

これからも、様々なかたちで変化する市民の行政要望や行政需要に対し、行政と議会の正常な関係づくりのため、4つの基本的な姿勢を柱に掲げて一生懸命取り組んでいますいきます。

●市民自治の確立と透明性ある行政実現

行政情報は、全て市民の財産です。正確な行政情報をお伝えします。市民の生の声に耳を傾け、親切に迅速な行動をします。(市議会だよりの定期的発行、市政ミニ報告会の継続的開催)

●防災・地域の安全対策

自然災害・火災などに対する地域防災基盤の推進、台風災害の早期復旧に取組みます。

●地域産業の発展・自然環境保全

農業・林業・毛皮革産業などの地場産業発展に取組みます。市内の歴史的財産や、観光資源を活用した観光対策に取組みます。美しい宇陀市の自然環境保全に取組みます。

●福祉・人権・子育て・教育

人を大切にし、きめ細かい福祉行政の発展を目指します。安心して子育てのできる環境整備と質の高い教育実現に取組みます。「障がい者差別禁止法」「ヘイトスピーチ解消法」「部落差別解消推進法」の実効性強化に取組みます。



きくおか

菊岡ちあき

にぎわいのある宇陀市に!

宇陀市をこんなまちに!

- 自慢できるまち
宇陀市の良いところがハッキリと言えるまちづくり
- 子どもがたくさいるまち
子どもを産み育てる環境の整ったまちづくり
- 笑顔があふれるまち
医療、介護、教育、スポーツ、文化の充実したまちづくり
- 雇用を生むまち
地域と産業をつなぐまちづくり



情熱!
行動力!!



ひろざわ
たかひで
広沢孝英

◎プロフィール◎ 昭和40年 榎原生まれ
榎原第一小学校/榎原中学校/香芝高等学校
京都芸術短期大学造形芸術学科 卒業
京都 樋口造園(株)勤務/現在 植清 東和園 3代目代表
平成26年4月 宇陀市議会 初当選

子育て支援、学校給食の無償化を

宇陀市ブランドの特産品づくり

市民目線の市議会改革

私たちは市民生活を最優先に考えます

私たちは子育て支援、教育への投資を進めます

私たちは高齢者への通院、買い物支援を進めます

私たちは今ある公共施設を大切に活用します

私たちは宇陀市の自然を活かした農林業を守ります

市民目線の会

プロフィール

1947年7月富山県高岡市で生まれる/1970年3月中央大学法学部卒業、イスマヤ株式会社入社/2007年8月NPO法人コールドファーム設立/フォード関西(株)常務取締役/2015年5月宇陀市「ひともの」の設立と創生戦略会議「公募委員」12月宇陀市ランチプロジェクト設立/2019年12月宇陀市「ひともの」子育て会議委員



四日かひろ
四日かひろ

令和2年5月3日執行

宇陀市議会議員選挙公報

宇陀市選挙管理委員会

《プロフィール》

- ・前宇陀市議会議員
- ・元田菟田野町議会副議長
- ・元菟田野松井自治会長
- ・元宇陀市体育協会理事
- ・宇陀市消防団菟田野第2分団元分団長（現団員）
- ・宇陀市人権教育推進協議会理事（松井地区人権教育推進委員会・委員長）
- ・衆議院議員 田野瀬太道後援会（菟田野たのせ会青年部・青雲会顧問）
- ・衆議院議員 高市早苗後援会 幹事

かめい 雅之の構想 新しい宇陀市を切り拓く！

子どもはまちの宝！	安全・安心こそ市民の願い！	活力ある元気な宇陀市！
教育と子育て支援	安全・安心対策	地域創生
宇陀産を各地へ！	誰もがかけがえない存在！	相手の身になって考える！
地場産業の活性化	人権を尊重しあうまちづくり	障がい者・高齢者が安心して暮らせるまちづくり



かめい 雅之

まさゆき

宇陀市の「元気と信頼」を取り戻す!! 活性化にパワー全開!!

私が引き続き目指すこと「4つの守る」と「6つのチャレンジ」

- 4つの守る
 - 「子育て支援」をしっかりと守る
 - 「高齢者・障害者」を優しく守る
 - 「地域社会」の安心・安全を守る
 - 「口癖の悪いの基礎」をしっかりと守る
- 6つのチャレンジ
 - 生涯現役で働ける社会を
 - 若者世代の定住促進の為に仕事の場を
 - 地場産業（農業・林業・商工業）、既存企業の振興と応援を
 - 限界集落にストップ 集落単位に賑わいの拠点を
 - 出会い・結婚・出産・子育ての応援を
 - 日々の暮らしの負担の軽減を

プロフィール
 昭和26年10月8日生まれ
 桃山学院大学社会学部社会学科
 元広告企画会社役員
 現 NPO法人顧問（大阪府認可）
 旧棟原町議会副議長
 宇陀市議会副議長・市議会議員など歴任

主な経歴
 大王幼小・榎原中各元PTA会長 / 榎原町PTA協議会元副会長 / 榎原町ボーイスカウトリーダー・榎元育成会長 / 大王ジュニアクラブ保護者会元会長（現在OB会長）など

学校時代の部活動
 プラス10ド / 相撲 / ハンドボールGK（中）
 地歴クラブ / 応援団（高） 文学研究会 / 体育実技（テニス、バドミントン）（大）



ただよしろう

自由民主党公認
政策提案力&実践力に期待してください

宇陀市の未来へー経験と実績をバネに若者世代にしっかりとつなぐ！
 宇陀市の存続、事業展開は国・県とのさらなる太いパイプの構築を！

信じられる政治へ

宇陀は衰退しつづけている！ これまでの政治家のままでは、 宇陀は変わらないし、変わらなかった！ 『こんなさびれたまちに誰がした！』 宇陀市民のせいですか？

この2年間、市長と市議会の対立には、私たち宇陀市民は、がっかりしました。
 「人によって国はさかえ、人によって国はおとろえる」
 宇陀の主役は、市長ではない、宇陀市民です。政治によって未来を変えていくことができます。政治は、私たち宇陀市民で変えられます。私たち宇陀市民は、政治を変えていかなければならない。私たち宇陀市民の未来がかかっています。

私は、6年前、宇陀新聞社をつくりました。この6年間、宇陀の政治・経済・社会を取材し、記事にしてきました。政治家たちの「見張り番」として、不正を明らかにしてきました。事実と正論にこだわり、記事は文字として残る、重大な活動をしてきました。政治家に負けないくらいの活動をしてきた「結果を出してきた、新しい立候補者」です。

これから宇陀は、経験したことのないことが起きます。超高齢化（2025年問題）、人口半減（2045年問題）、財政悪化など、すべてが宇陀市民におそいかかってきます。

0歳も100歳も、すべての宇陀市民の幸せのために、すべての産業を発展させるために、私は命をかける。

自分の生活のために政治家をするつもりはありません。宇陀市民のご期待におこたえいたします。ふるさと宇陀は発展できる。なぜなら、宇陀には「竹田かつじ」がいるから。

竹田かつじ プロフィール

- ・立命館大学 産業社会学部 卒業
- ・立命館大学大学院 社会学研究科 修了(社会学修士)
- ・大宇陀特別養護老人ホーム ラガール
- ・多機能型老人ホーム うだの里
- ・近鉄タクシー 宇陀営業所・古宮タクシー
- ・奈良政経アカデミー2018修了・奈良政経アカデミー2019修了
- ・中央政治大学院2020入学(月2回・全24回、自民党本部で開講)
- ・自民党員(田野瀬太道後援会、堀井敏後援会、佐藤啓後援会、荒井正吾後援会、田中惟允後援会)

宇陀市大宇陀小附783 Tel.090-4032-4589
 E-mail ta3take422@yahoo.co.jp

宇陀新聞社 検索



竹田かつじ

48歳

新たな出発、市政の刷新・覚悟の決断！ 夢と希望が輝き躍動の宇陀市へ！！

- 上田のぼるがめざす町づくり
- 安心・安全・便利な暮らしを支える社会基盤の宇陀市をめざして
 - ゆとりと活気のある元気な宇陀市をめざして
 - 環境にやさしい宇陀市をめざして
 - 地域と産業の共生を図り活力ある宇陀市をめざして

信頼と実績でまちの声を市政に反映！
 議員活動5期16年のキャリアで
 重要課題へ果敢に挑戦！！

- <職位歴>
- 平成21年6月～ 東宇陀環境衛生組合議会議員
 - 平成26年5月～ 宇陀市監査委員
 - 平成28年5月～ 宇陀市議会副議長
 - 平成28年7月～ 桜井宇陀広域連合議会副議長
 - 平成29年5月～ 宇陀市議会議員
 - 平成30年5月～ 宇陀市議会議員
 - 令和2年5月～ 宇陀市議会議員
- <議員歴>
- 平成16年2月～ 室生村議会議員
 - 平成18年4月～ 宇陀市議会議員
 - 平成22年3月～ 宇陀市議会議員
 - 平成26年4月～ 宇陀市議会議員
 - 平成30年4月～ 宇陀市議会議員



上田のぼる

無所属

投票日 5月3日(日曜日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に投票できない方は、**期日前投票**ができます。
 投票期間は、5月2日(土)までです。

みんなそろって投票しましょう

この選挙公報は、掲載申請のあった候補者について、その原稿を原文のまま写真製版によって印刷したものです。